

北海道地方ダム等管理フォローアップ委員会（第41回）議事要旨

1. 日 時：平成31年2月22日（金）14時00分～15時00分
2. 場 所：北海道開発局札幌開発建設部 4階会議室
3. 出席者：黒木委員長、井上委員、岡村委員、門崎委員、中井委員、松井委員、森委員
4. 議事要旨
滝里ダム定期報告書（案）の概要について説明を行った。
各委員からの主な意見は以下のとおりである。

●滝里ダム定期報告書（案）について

- 1) 事業の概要
 - ・なし。
- 2) 洪水調節
 - ・平成28年8月洪水において、ダムの洪水調節により下流沿川の被害を軽減したものと評価できる。
- 3) 利水補給
 - ・なし。
- 4) 堆砂
 - ・実績比堆砂量が計画を上回って推移しており、今後の堆砂の進行を注視する必要がある。
- 5) 水質
 - ・ダム貯水池で平成27年に発生したカビ臭物質の増加に対し、原因を検討したうえでカビ臭物質の発生を予防する貯水池運用に取り組んでいることは、効果を得ていると評価できる。
- 6) 生物
 - ・モニタリング後に追加実施した環境調査項目について、評価の総括を行うことが望ましい。
 - ・生物の確認種類数に大きな変化が認められる項目は、今後の調査において変化を注視することが望ましい。
- 7) 水源地域動態
 - ・なし。
- 8) 景観
 - ・ダム及びダム周辺で統一したサイン整備・景観配慮を実施・継続することが望ましい。

○定期報告書については了承された。指摘事項は定期報告書に反映させる。